

群馬の温泉地数は96か所で全国8位

～様々な泉質の温泉地が県内各地に存在する～

○群馬には、草津、伊香保、水上、四万、万座など、全国でも有名な温泉が少なくない。県内には宿泊施設のある温泉（以下、温泉地）の数が関東地方で最多の96か所に達し、全国第8位となっている（図表1）。

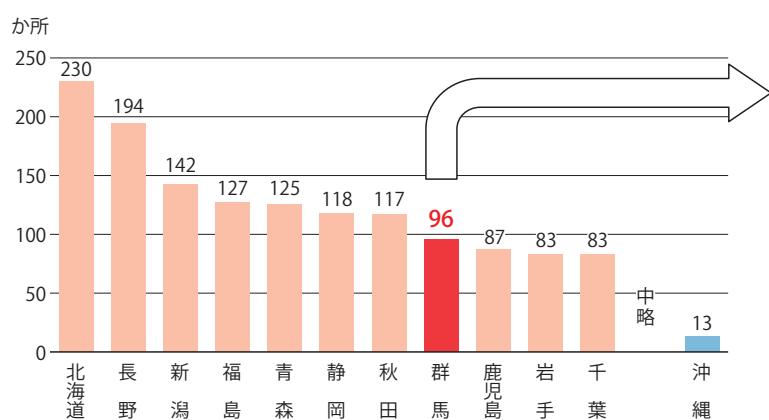
○県内35市町村のうち、温泉地が無いのは10市町村^{注1}にとどまる。温泉地数が多い順に、みなかみ町の17か所をはじめ、高崎市11か所、片品村9か所と続く（図表2）。

○温泉は、泉質によって「単純温泉」「塩化物泉」「硫酸塩泉」「酸性泉」などに分類され、それぞれ特徴が異なる（図表3）。県内の温泉地を泉質別に見ると、「単純温泉」29か所、「塩化物泉」23か所、「硫酸塩泉」15か所などとなっている。

○このように、県内の大半の市町村に、様々な泉質の温泉地がある。地元群馬の温泉地を巡ってみてはいかがだろうか。

注1：①温泉の無い6町：神流町、玉村町、板倉町、千代田町、大泉町、邑楽町
②温泉はあるが宿泊施設のない4市町村：館林市、榛東村、甘楽町、明和町

図表1 温泉地数（全国）



出所：環境省「令和4年度温泉利用状況」より作成。

図表2 温泉地数（県内市町村別）

順位	市町村名	温泉地数（か所）
1	みなかみ町	17
2	高崎市	11
3	片品村	9
4	中之条町	7
5	嬬恋村	6

以下略

合計	96
----	----

出所：群馬県「群馬県内泉質別温泉一覧」より作成。

図表3 温泉の泉質と温泉地数（県内）

泉質	特徴
単純温泉	無色透明で湯疲れしにくい。PH8.5以上のものはアルカリ性単純温泉と呼び、肌触りが柔らかく、すべすべした感じとなる。
塩化物泉	入浴後、肌に塩分がついて発汗を抑えるので保温効果が高く、よくあたたまる。
硫酸塩泉	ぼう硝泉、石膏泉、正苦味泉とも呼ばれており、保温効果が高い。
酸性泉	殺菌力が大変強く、水虫などの皮膚病に効果がある。

温泉地数（か所）	主な温泉地
29	水上温泉
23	磯部温泉、四万温泉
15	伊香保温泉
2	草津温泉、万座温泉

※複数の泉質を有する温泉地は、主成分等にて分類している。

表中で示したもの以外に、27の温泉地（炭酸水素塩泉6、硫黄泉5、二酸化炭素泉2、その他14）がある。

出所：群馬県「泉質の説明」「群馬県内泉質別温泉一覧」より作成。

(担当：櫻澤広祥)